

(様式2)

3. 施設整備計画の目標

(1) 老朽化対策を図る整備

老朽化が著しく構造上危険な状態にある筒井小学校の校舎(耐力度点数3,493点)及び屋内運動場(耐力度点数4,198点)、西中学校の屋内運動場(耐力度点数3,931点)について、改築を行い、安全・安心な施設環境を確保し教育環境の向上を図る。

(2) 新時代の学びを支える安全・安心な教育環境の確保を図る整備

(3) 教室不足の解消等を図る整備

(4) 教育環境の質的な向上を図る整備

西中学校にエレベーターを設置し、障害を有する生徒の学習環境の改善を図る。

(5) 施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

4. 域内の義務教育諸学校等施設の整備状況

(1) 現在の学校等の整備状況

学校等		学校等
小学校		43 校
中学校		19 校
義務教育学校		校
中等教育学校(前期課程)		校
特別支援学校(小学部及び中学部)		校
幼稚園等(特別支援学校の幼稚部を含む。)		園
幼保連携型認定こども園		園
高等学校等(特別支援学校の高等部及び中等教育学校の後期課程を含む。)		校
教員及び職員のための住宅		戸
学校給食施設	単独校調理場	5 箇所
	共同調理場	3 箇所
スポーツ施設	学校水泳プール	19 箇所
	学校武道場	7 箇所
	社会体育施設	11 箇所

(2) 整備に関する計画の策定状況

計画名	策定の有無	策定年月日
個別施設計画 ^{※1}	有	平成28年3月
国土強靱化地域計画 ^{※2}	有	令和2年12月

※1 インフラ長寿命化基本計画(平成25年11月29日)に基づく、個別施設毎の長寿命化計画

※2 強くしなやかな国民生活の実現を図るための防災・減災等に資する国土強靱化基本法(平成25年法律第95号)

5. 施設整備計画の目標の達成状況に係る評価に関する事項

<p>計画期間終了後、目標の達成度合いを測定し、事後評価を行う。</p>

(様式3)

6. 施設整備計画の目標を達成するために必要な改築等事業に関する事項(学校ごと)

学校等の名称	目標	事業区分	整備方針				事業全体の整備面積等【負担金事業を含む】		事業全体の概算工事費【負担金事業を含む】		事業実施年度(予定)	備考
			事業単位	建物区分	構造区分	全事業期間(契約～完成)	(㎡、箇所等)	うち、補助対象面積等	(千円)	うち、対象内実工事費(千円)		
筒井小学校(Ⅱ期工事)	(1)	01	危険改築	校	R	R4.3～R4.3	7,714	2,193	3,310,263	1,266,774	令和3年度	耐力度3,493点、特別豪雪
筒井小学校(Ⅱ期工事)	(1)	01	危険改築	屋	R	R4.3～R4.3		530		269,538	令和3年度	耐力度4,198点、特別豪雪
西中学校(Ⅰ期工事)	(1)	01	危険改築	屋	R	R4.3～R4.3	1,611	405	781,226	233,802	令和3年度	耐力度3,931点、特別豪雪、負担金併行
西中学校	(4)	07	大規模改造(障害)	校	-	R4.3～R4.3	1	1	19,014	19,014	令和3年度	特別豪雪
計									4,110,503	1,789,128		
(参考)負担金事業 西中学校	—		負担金事業	屋	R	R4.6～R6.3		161		40,926	令和4年度	R4申請予定